

メッセージアイテム使い分けシート

何を送りたいときにどれを選ぶか、画像に何を書くかを、埋めるだけで決める7枚

この3つを使う理由

- ☐ リッチメッセージは画像1枚にリンクを埋め込む形。押せる面積が文字の何十倍もある
- ☐ テキストアクションと応答メッセージを組めば、押ただけで詳しい案内が返り、その返信は通数を使わない
- ☐ 保存したカードタイプは、配信、あいさつ、応答の3か所で使い回せる

使う順番

2ページで何を作るか決める → 3ページでテンプレートを先に決めてから画像を作る → 4ページでタップの動きを埋める → 5ページの業種例を自分の店に置き換える → 7ページの3つを先に作り、配信ごとに記録する。

押させたい先が無いなら、普通のテキストで足ります。画像を作る手間が増えるだけで成果は変わりません。

目次

2	4つの違いと、どれを選ぶか 常設か流れるか、分かれ道の判定表、吹き出し3つの組み方
3	リッチメッセージの作成シート 6つの手順、通知に出るタイトル、サイズ表、画像に書く2行
4	タップしたときの動きの設定シート 3つのアクション、キーワードとの対応表、アクションラベル
5	12業種の使いどころ どのアイテムで、画像に何を書き、押すと何が起きるか
6	カードタイプとリッチビデオの設計シート 4つのタイプ、9枚の並べ方、動画の4項目
7	使い回す3つと、比べ方の記録表 先に作る3つ、開封とクリックの記録、戻せない操作

数字と決まりの出どころ

この資料に載せた上限の数、ファイルの大きさ、決まりは、第17回の記事に書いた内容（LINEヤフーの公式マニュアルの引用）だけです。画像のサイズは記事の筆者が2026年9月5日に管理画面で見た数字で、公式マニュアルの本文には出てきません。2026年10月1日時点の記事内容に基づくもので、画面や仕様は変わることがあります。業種例と画像の文言はこの資料で書いたもので、架空の店を想定した例です。

4つの違いと、どれを選ぶか

間違えると作り直しになる

名前	どこに出るか	いつ出るか
リッチメニュー	トーク画面の下に固定	いつでも見える（常設）
リッチメッセージ	トークの吹き出しとして	送ったときだけ
カードタイプメッセージ	トークの吹き出しとして（横に並ぶ）	送ったときだけ
リッチビデオメッセージ	トークの吹き出しとして（動画が自動再生）	送ったときだけ

管理画面では、下の3つが「メッセージアイテム」としてまとめられています。

分かれ道の判定表（上から順に答える）

順	質問	はい	いいえ
1	動きで見せたいか	リッチビデオメッセージ	2へ
2	見せたいものが複数あるか	カードタイプメッセージ	3へ
3	押させたい先が1つあるか	リッチメッセージ	普通のテキストで十分

次に送るものを当てはめる

送りたいもの	1	2	3	選んだもの
	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	
	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	
	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	

1回の配信は最大3吹き出し。画像で3つ埋めない

吹き出し	記事のおすすめ	自分の次の配信
1つ目	テキストで前置きを書く	
2つ目	リッチメッセージ（押させたい先へ）	
3つ目	画像で埋めない（記事がすすめるのは上の2つの形）	

リッチメッセージもカードタイプも1吹き出しとして数えます。通数は「メッセージを送った回数 × 送った友だちの数」で、テキストと同じ扱いです。

リッチメッセージの作成シート

テンプレートを決めてから画像を作る

済	作って送るまで
☐	1. 左メニューの「メッセージアイテム」から「リッチメッセージ」を開く
☐	2. 右上の「作成」を押す
☐	3. タイトルを入れる（通知に出る）
☐	4. テンプレートを選ぶ
☐	5. 画像を設定する
☐	6. タップしたときの動きを設定して「保存」
☐	メッセージ配信の画面で「リッチメッセージ」を選んで送る

3番のタイトルは、友だちに届く一行

管理用の名前ではありません。プッシュ通知とトークリストのレビューに、そのまま出ます。

	タイトルの例
×	6月キャンペーン用
○	夏の特別クーポンが届きました
自分	

テンプレートの種類とサイズ（2026年9月5日に管理画面で見た数字）

印	種類	サイズ	注意
☐	正方形	幅1040px × 高さ1040px	
☐	横長	幅1040px × 高さ350px／700px／585px	並びごとに高さが違う
☐	縦長	幅1040px × 高さ1300px	
☐	カスタム	幅1040px × 高さ520pxから2080pxまで	管理画面の編集機能が使えない。画像は外で完成させる

幅はどれも1040pxで固定、変わるのは高さだけ。画像をそのまま使う場合はファイルサイズ10MB以下。迷ったら選択画面の右上に出るサイズが正解です。分割したテンプレートは区画ごとに別のリンクを付けられますが、基本は分割なしの1枚です。

画像を作る方法（印を付ける）

印	方法
☐	管理画面の中で作る（「画像を編集して適用する」。テキスト、画像、背景色、枠線）
☐	LINE Creative Labで作る（アドビアカウントが必要、登録は無料）
☐	Canvaなど普段使っている外部ツールで作る（フォントを選びたいならこちら）

画像に書く2行

行	決め方と自分の文言
大きい文字1行	何の話か
小さい文字1行	押すと何が起きるか（「詳しくはこちら」ではなく「30秒で料金がわかる」）
押せる印	☐ ボタンの形をした四角を描いた

アクション	何が起きるか	向いているもの
リンク	入力したURLに移動する	予約ページ、商品ページ
クーポン	設定したクーポンに移動する	来店や購入のきっかけ
テキスト	入力したテキストが、友だちからトークルームに送信される	応答メッセージと組んで詳しい案内を返す

テキストアクションと応答メッセージの対応表

区画に入れるテキストを、応答メッセージのキーワードとまったく同じ文字列にします。押す → そのテキストが送信される → キーワードが完全に一致して応答メッセージが返る。**この自動返信は通数を消費しません。**

区画に入れるテキスト	同じ文字列のキーワード	返ってくる案内	一致
料金	料金	料金表か、料金ページのリンク	☐
			☐
			☐
			☐
			☐

アクションラベル（最大100文字。必ず埋める）

公式 → 「テキストは音声読み上げ機能に使用され、未対応の端末では表示されます」。画像が表示できない環境では、この文字が代わりに出ます。

	ラベルの例
×	ボタン1
○	料金プランの詳細を見る
区画1	
区画2	

保存の前に

- ☐ 1つのアクションに設定できるURLは1,000文字まで。計測パラメータを長く付けると当たることがある
- ☐ テキストアクションの文字列と、応答メッセージのキーワードが一文字も違わない
- ☐ 保存やkeepを許可したくない画像は、普通の画像でなくリッチメッセージで送る

12業種の使いどころ

どれで送り、何を書き、押すと何が起きるか

業種	アイテム	大きい文字1行	小さい文字1行	アクション
飲食店	カード（プロダクト）	今月のおすすめ3品	写真と値段をスワイプで見る	リンク
不動産	カード（ロケーション）	今週の新着物件	住所から地図がすぐ開く	リンク
美容室・サロン	カード（パーソン）	スタイリスト紹介	得意な髪型から指名できる	リンク
教室・スクール	カード（プロダクト）	秋からの講座一覧	料金と曜日を1枚ずつ見る	リンク
カフェ・パン	リッチメッセージ	焼きたての時間	30秒で今日の焼き上がりがわかる	テキスト
整体・治療院	リッチメッセージ	初回の流れ	押すと当日の流れが届く	テキスト
ネイル・まつげ	リッチビデオ（縦型）	新作デザイン	見終わったら予約ページへ	リンク
士業・コンサル	リッチメッセージ	初回相談の料金	30秒で料金がわかる	テキスト
通販・EC	カード（プロダクト）	再入荷のお知らせ	色ちがいを横に並べて見る	リンク
小売・雑貨	リッチメッセージ	今月のクーポン	押すとクーポンが開く	クーポン
住宅・リフォーム	リッチビデオ（縦型）	完成見学会	見終わったら申し込みページへ	リンク
会社（BtoB）	リッチメッセージ	導入事例を見る	3分で読める事例ページへ	リンク

上の4業種のカードタイプの使い方は記事の表、残りの8業種はこの資料が同じ考え方で足したものです。文言は架空の店を想定した例です。テキストアクションの業種は、同じ文字列のキーワードで応答メッセージを作っておく前提です。

自分の店で当てはめる

送る場面	アイテム	大きい文字1行	小さい文字1行	アクション

- ☐ 文字は大きい1行と小さい1行まで。スマホでは思っている半分の大きさに見える
- ☐ 区画を増やしすぎない。複数見せたいならカードタイプに切り替える

カードタイプとリッチビデオの設計シート

カードは最大9枚

印	タイプ	得意なもの	特徴
☐	プロダクト	商品の紹介	画像1から3枚、価格を大きく出せる。いちばん標準的
☐	ロケーション	場所の紹介	住所に位置情報を設定すると地図にリンク。追加情報は時間か価格のどちらか
☐	パーソン	人の紹介	画像が丸く切り抜かれる。タグを3つまで付けられる
☐	イメージ	画像そのもの	画像1枚だけ。切り抜きができる。スマホの管理アプリから作れるのはこれだけ

1回の作成で使えるカードタイプは1種類だけで、混ぜられません。最後に「もっと見るカード」を付けて、一覧ページへの出口にできます。

カードの並べ方（選んだタイプ → _____ ）

枚	載せるもの	価格・時間・タグ	押した先
1			
2			
3			
4			
5			
末尾	もっと見るカード		

保存したカードタイプメッセージは、メッセージ配信、あいさつメッセージ、応答メッセージの3か所で選べます。使う場所に印 → ☐ 配信 ☐ あいさつ ☐ 応答

リッチビデオメッセージの4項目

項目	決まり	自分の設定
アイテム名	通知とトークリストに出る。読ませる文にする	
動画	200MBまで。縦、横、正方形のどれでもよい。記事のおすすめは縦型	☐ 縦 ☐ 横 ☐ 正方形
視聴後のアクション	見終わったあとにボタンを出すかどうか	☐ 出す ☐ 出さない
リンク先	ボタンを押したときの移動先	

配信後のリッチビデオメッセージは無期限で再生できると公式に書かれています。ただし2021年8月18日より前にアップロードされたものは、保存期間が2か月程度という注記があります。古いアカウントを引き継いだ場合は、過去の配信が再生できなくなっている可能性があります。

使い回す3つと、比べ方の記録表

1回作れば何度でも送れる

済	先に作る3つ	中身	自分のアイテム名
☐	定番の案内	料金や予約への導線。何度でも送れる	
☐	あいさつメッセージ用	友だち追加直後に出す1枚	
☐	応答メッセージ用	よくある質問への回答に添える1枚	

リッチメッセージ、リッチビデオメッセージ、カードタイプメッセージは、それぞれ5,000個まで作れます。消す必要はありません。

開封とクリックの記録表（分析タブの「メッセージ配信」）

リッチメッセージで送った回と、テキストにURLを貼った回で、クリックを比べます。1回の差は誤差なので、同じ内容で3回ずつくらい試して傾向で見ます。結果が20未満だと数字が表示されないの、その段階では比べるより先に友だちを増やします。

配信日	形（リッチ／テキスト）	中身	開封	クリック

あとから戻せない、または作り直しになるもの

- ☐ 管理画面で編集した画像を「適用」すると、再編集もファイルへの保存もできない。**適用する前に必ず「ファイルに保存」を押す**
- ☐ テンプレートを決める前に画像を作ると、どのテンプレートにも合わずに作り直しになる
- ☐ カスタムテンプレートでは編集機能が使えない。画像は外で完成させてから持ってくる
- ☐ カードタイプは1回の作成で1種類だけ。混ぜたいなら別に作る
- ☐ タイトルとアイテム名は、そのまま友だちの通知に出る。社内向けの名前のまま保存しない

元の画像ファイルを置いた場所